

すこやか沼津

○総人口 190,417人 ○65歳以上人口 61,131人 ○高齢化率 32.1%
○シニアクラブ会員数 2,045人 ○シニアクラブ加入率 3.3%

～すこやか沼津 若手委員会～

《概況》

若手委員会の活動

◇輪投げ&ダーツリハーサル

開催日 令和4年7月20日(水)
場 所 千本プラザ2階 中会議室
参加者 13名

◇第1回輪投げ&ダーツ大会

開催日 令和4年8月18日(木)
場 所 千本プラザ 多目的ホール
参加者 25名

◇第1回史跡探訪

開催日 令和4年9月3日(土)
場 所 蛇松緑道探訪
沼津観光ボランティアガイドの案内にて

◇第21回健康ウォーキング(女性部との共同行事として)

開催日 令和4年11月10日(木)
場 所 千本海岸堤防～千本遊歩道
コース 3キロ(1.5キロ)&6キロ(3キロ)いずれも折り返しコースにて

◇第2回ボーリング大会

開催日 令和5年1月19日(木)
場 所 ららぽーと沼津ボーリング
参加者 21名

- ・輪投げ大会(市連合会主催)若手委員会として1チーム(5名)参加 予選敗退
- ・ペタンク大会(市連合会主催)若手委員会として1チーム(3名)参加 予選敗退

若手委員1年間の動き

○毎月1回の役員会及び年4回の三役部長会に出席

必要に応じて若手委員会を開催しました。

「楽しくなければ若手クラブではない」をモットーに活動

市連合会と意思疎通を図りながら独自事業を検討・実施する。

- ・令和4年5月10日 シニアクラブ静岡県 若手委員会総会委員長出席
ニュースポーツ体験(玉入れ・モルック)

- ・令和4年5月20日 市連合会通常総会 若手委員全員参加（裏方を担当）
- ・令和4年6月24日 市連合会第33回輪投げ大会 委員会から1チーム参加（予選敗退）
準備・後片付け、試合裏方を担当
- ・令和4年7月17日 市連合会第48回演芸大会 委員は裏方を担当
- ・令和4年7月20日 若手委員会主催輪投げ&ダーツ大会リハーサル
委員会終了後行う
- ・令和4年8月8日 第32回単位女性役員合同研修会 若手委員は裏方を担当
- ・令和4年8月18日 第1回輪投げ&ダーツ大会開催
- ・令和4年9月3日 第1回史跡探訪 若手委員希望者が参加
- ・令和4年9月12日 社会奉仕の日 千本公園周辺で役員奉仕活動
- ・令和4年9月16日 市連合会ペタンク大会 委員会から1チーム参加（予選敗退）
準備・後片付け、試合裏方を担当
- ・令和4年9月26.27日 役員・単廊合同研修会 参加
- ・令和4年10月21～23日 高齢者作品展 保安要員、準備、後片付けを担当
- ・令和4年11月10日 第21回健康ウォーキング 女性部との共同事業として開催
- ・令和4年11月17日 市連合会グラウンドゴルフ大会 若手委員参加（1回戦敗退）
準備・後片付けを担当
- ・令和4年11月26日 ウォーキング 雨天のため若手委員数名参加
- ・令和5年1月19日 第2回若手委員会主催ボーリング大会開催

若手委員会の考え方

○会員加入促進について

①入会の動機づくりをしっかりとる。

若手委員会の認知度が低く（委員の年齢が高すぎ若手と理解されない）また、大会に参加し、裏方をしているにもかかわらずそれが加入の動機付けとはならない。

②活動を通して明るく楽しい時間を作ることで魅力を発信。

③会員が活躍できる場をつくることで、円滑なクラブ活動を行い、活性化を図る。

- ・委員会では上記の考えを実践するため、年4回の定例会を開催する他、必要に応じて委員会を開催し、市連合会各専門部、支部との連携を図り、若手委員会への加入・理解を促す。

（改善点・課題）

委員会運営に関しては若手委員会規約に則り委員長が招集し議長を務める。

若手委員会だけでは難しい面があるが、市連合会役員・単ク会長に若手委員会への理解を深めていただき、若手委員の活動が目に見えるようにしていきたい。その意味でも、各大会では、若手委員として参加するのも一考です。

《成果》

- ・今年度は、シニアクラブ静岡県若手委員会総会で若手委員と女性委員の連携が、会員加入促進を含むシニアクラブ活動の大きな鍵と言われたことを受け、すこやか沼津小池会長の勧めもあり、「健康ウォーキング」を女性部と若手委員との協働事業として企画・運営し開催した。138

名の多くの参加者を得、大きな成果を上げることが出来た。

- ・今年度は、若手委員 3 名・女性部 1 名の構成で企画したため、偏りのある内容となってしまう点もあったが、次年度以降は構成比を改め、より楽しい企画・運営をしていくつもりです。

《今後の方針》

- ・今年度は、市連合会役員とのつながりを重視した結果、会員との接点がおろそかになり、委員の増員を果たせなかったことを反省したい。
- ・今後、若手委員は積極的に各支部、単クの会議等に出席し、若手委員会の現況・委員会の企画等をアピールし支部・単クの若手委員会への要望を集約し、委員会活動に活かしていきたいと思う。
- ・会員加入促進策としては、市連合会脱退の単クの脱会理由を把握し、分析することが重要であり、連合会活動に復帰を希望する者があれば、直接本部付けで加入を認める等の方策の検討が必要に思われる。
- ・各地域内での未加入者の把握を行い、継続して加入勧誘を行っていききたい。

【資料】

(活動の様子)

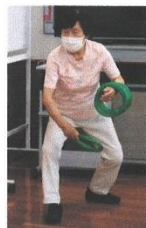


2022(令和4)年6月29日[水]
第2回若手委員会(千本プラザ小会議室)
輪投げ&ダーツ大会打ち合わせ

芹澤晃、増田英子、林美智子、笹原雅子、三好まつ江、飯田勲子各委員
伊藤正彦(若手委員会担当)副会長、 堀越寿男若手委員会副委員長



7月20日[水] 輪投げ&ダーツ大会リハーサル(会議終了後)



若手委員会主催(本部役員との交流会)

第1回 輪投げ&ダーツ大会(千本プラザ多目的にて)

開催日 令和4年8月18日[木]

会場 千本プラザ多目的ホール

ゲーム開始 午後1時30分



開会式あいさつ 伊藤正彦(若手委員会担当)副会長



輪投げ&ダーツゲーム(市老連方式[得点の付け方])の説明《芹澤晃若手委員》

ゲーム進行は、輪投げは1回9本にて3set、ダーツは1回3本にて3set

輪投げ&ダーツの総合計にて、順位を決定



第1回若手委員会『歴史散歩』令和4年9月3日[土]

8時52分若手委員希望者により、沼津兵学校初代(校長)を務めた西周の記念碑をスタート、みなと新鮮館で解散する3.5キロ、史跡16箇所を見学
1888(明治21)年、東海道線新設のための資材搬送用に、狩野川河口付近にあったと言われる松の大木「蛇松」から沼津駅に向けて敷設された県内最初の鉄道「蛇松線(国鉄沼津港線)」だったが、1974(昭和49)年配線となり緑道とした。一小につながる沼津兵学校附属小学校から「集成舎」、二小の前身となる「名強舎」、加藤心次氏が1926(大正15)年に真砂町に創立した「沼津淑徳女学院」は加藤学園高の前身であること、千本浜道の乗運寺の庭園にも立ち寄る。



☆ 沼津駅(西周)AM8:00集合
準備運動後、それぞれボランティアガイド付きにて出発。

第2回ボーリング大会

2023(令和5)年01月19日[木]
ららぽーと沼津ボーリング場
ゲームスタート 10時30分



専属プロボラー
JPBA26期生 NO.277
太田美紀プロより、マナーとルール説明

伊藤正彦(若手委員会担当)副会長より挨拶

ボウリング大会

開催日時 9月16日[金] 9時00分
場所 大川市民運動場

小池邦廣会長挨拶

高橋義久長寿福祉課課長来賓挨拶



出場選手整列 (56チーム)



9時30分 試合開始



第33回輪投げ大会

令和4年6月24日[金]

開会式 (AM 10:05) 出場参加チームは昨年より8チーム増の40チーム
1コート4チームにて予選リーグをおこない決勝戦へ



若手委員会は、1チーム編成(残念ながらブービーでした)
堀越寿男監督、増田英子、三好まつ江、林美智子、榎本幸雄、



たかが輪投げ、されど輪投げ、
なかなか難しいものです。
台から遠く離れた所や、
思うようにいかず0点の
スコアになり、
こんなはずではないと
ガックリの連続でした。

第21回健康ウォーキング

2022(令和4)年11月10日[木]

9時35分スタート

八角池～海岸堤防→3キロコースは1.5キロを折り返し遊歩道を

6キロコースは3.0キロを折り返し遊歩道を

司会進行 石川万樹子健康推進部長

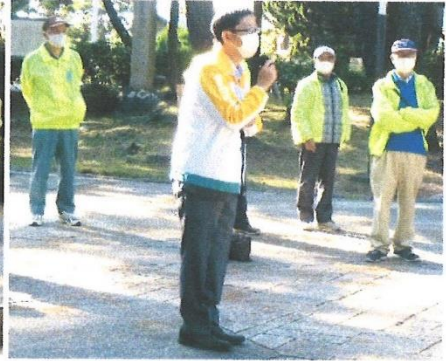
138名参加



小池邦廣会長挨拶 ↓



↓ 明治安田生命今田支社長挨拶



和田守良副会長ゴール後段取り説明

